

全身麻酔同意書

方法

- 点滴またはマスクから麻酔の薬・ガスを投与して完全に眠った状態になります。
- 麻酔中は口から肺への呼吸の通り道を確認するために口からノドへ管が入ります。
- 手術が終了しましたら、麻酔を覚まし、口の管を抜きます。

まれに起こりえる合併症

- 術後の気分不快、嘔吐
- のどの痛み、痰に血液が混ざる
- 歯牙・口唇損傷

ごくまれに起こりえる合併症

- アレルギー（1～2万人に1人）
- 喘息発作
- 悪性高熱（2～6万人に1人、総合病院などへの搬送・入院が必要となります）
- 生命の安全が確保できないと考えられた場合には、手術を中断することがあります。

治療中予期せぬ事態が生じたときは、医学的に妥当と考えられる処置をこちらの判断で行います。
治療後の経過で来院が必要と判断されたときはすみやかに来院していただきます。

_____年 月 日 説明医師 大船 Ts 形成クリニック
高梨 昌幸

以上の説明を受け、十分理解し、納得した上で治療・手術を受けることに同意いたします。

_____年 月 日

住所 _____

氏名 _____

本同意書の原本はカルテに保存され、同意書のコピーをお渡しします。